

## 平成14年度化学物質分析法開発調査の概要

平成14年度において、化学物質環境調査対象候補物質（水質について9物質(群)、底質について8物質(群)、生物試料について5物質(群)、大気について11物質(群))の分析方法の開発を9都府県政令市の公害等試験研究機関で行った。分析方法の開発担当自治体及び対象物質は下表のとおりである。開発検討の結果は、平成14年度化学物質分析法開発調査報告書にまとめた。なお、これらの物質の一部は、平成15年度初期環境調査の対象物質としている。

開発担当自治体名	対象物質名	対象媒体			
		水質	底質	生物	大気
岩手県	パーフルオロオクタンスルフォネート(PFOS)				
長野県	3,3'-ジクロロベンジジン				
兵庫県	N,N'-ジトリル-p-フェニレンジアミン(DTPD) N,N'-ジフェニル-p-フェニレンジアミン(DPPD) ヘキサブロモビフェニル ポリ臭素化ジフェニルエーテル ポリ塩化ターフェニル プロモメタン				
岡山県	ポリ塩化ナフタレン ポリ塩化ビフェニル 長鎖塩素化パラフィン ヘキサブロモビフェニル				
北九州市	1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン				
神奈川県	臭素系難燃化剤(テトラブロモビスフェノールA、トリスイソシアヌレート、2,4,6-トリブロモフェノール、ヘキサブロモデカン、デカブロモジフェニルオキサイド、TBA-ビス)  クロルデコン				
大阪府	2,4,6-トリ-tert-ブチルフェノール				
川崎市	アルキルフェノール類				
大阪市	アクリル酸メチル アクリル酸エチル イソプレン				

注:表中の「」印は分析法開発を実施した媒体を示す。